

2024年1月19日

各位

会社名 株式会社松屋アールアンドディ
代表者名 代表取締役社長 CEO 後藤 秀隆
(コード: 7317 東証グロース)
問合せ先 常務取締役 CFO 経営管理部長 松川 浩一
(TEL. 0779-66-2096)

上場資金用途の変更に関するお知らせ

当社は、2024年1月19日開催の取締役会において、2020年3月2日付「有価証券届出書」、2020年3月26日付「有価証券届出書の訂正届出書」に記載しました新規上場の際に調達した資金の用途について一部変更することとしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

1. 変更の理由

当社は、東京証券取引所マザーズ（現、東京証券取引所グロース市場）への上場の際に調達した資金について、新型コロナウイルス感染症の影響による設備投資需要の冷え込み及びベトナム国での移動規制の影響を受けた業況の悪化などにより、当初予定していたよりも投資を抑えざるを得ない状況となり、残った資金用途の見直しが必要となりました。その中でベトナム新工場への大型投資を行っている状況から、新工場が安定的に稼働しはじめた時点で、改めて今後の資金用途を見直いたしました。具体的な項目ごとの変更理由は下記の通りとなります。

なお、変更前の合計 300,000 千円に対して変更後の合計が 291,764 千円となっているのは、2020年5月1日付「第三者割当増資の結果に関するお知らせ」に記載しました 93,400 株の売出しに対して主幹事証券から申込みが 68,500 株にとどまった結果、最終的な調達額が減少したことによるものとなります。

① 研究開発資金

研究開発資金については、新型コロナウイルス感染症の拡大により外部環境が大きく変わる中で、業況を見ながら投資を行う必要があったほか、2022年3月期においてはベトナム国での移動規制により工場の稼働率低下による業況の悪化もあり、投資額が当初予定よりも減少しました。今回の資金用途の見直しにおいて、研究開発は当社の成長戦略にとって重要なものであるため、2026年3月期まで継続的に充当していく方針としました。

② 研究開発人員の人件費

研究開発人員の人件費については、将来への投資のために継続して人員を増やしておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により外部環境が大きく変わる中で、業況を見ながら投資を行う必要があったほか、2022年3月期においてはベトナム国での移動規制により工場の稼働率低下による業況の悪化もあり、当初予定よりも減少しました。今回の資金用途の見直しにおいて、研究開発人員の増強は当社の成長戦略にとって重要なものであるため、2026年3月期まで継続的に充当していく方針としました。

③ 設備資金（工場内装に係る建物付属設備及び移転費用）

新型コロナウイルス感染拡大により、カーシート及びエアバッグにおける新規取引の立ち上げ計画が遅れたほか、また、2022年よりベトナム新工場の建設計画が開始されたことから、当初予定よりも充当額が少なくなりました。

④ 設備資金（裁断機及びミシン等の購入費用）

新型コロナウイルス感染拡大による、カーシート及びエアバッグでの新規取引の立ち上げ計画の遅れから、2021年3月期は当初予定よりも設備購入額を抑えておりましたが、2022年3月期より翌年度からの立ち上げに向けて設備購入が本格化し、その中で生産数量の増加が見込まれたことから、当初予定よりも設備購入額が増加しました。

⑤ 当社における人件費及び人材採用費

新型コロナウイルス感染拡大により、外部環境が大きく変わる中で、人材採用への投資も業況を見ながら行う必要があり、当初予定よりも人材採用のタイミングが遅れた結果、人材採用費及び人件費が2022年3月期の方が多くなりました。

2. 変更の内容

資金使途の変更の内容は以下の通りです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な使途	充当予定時期	金額（千円）
① 研究開発資金	2021年3月期	50,000
	2022年3月期	50,000
	計	100,000
② 研究開発人員の人件費	2021年3月期	20,000
	2022年3月期	35,000
	計	55,000
③ 設備資金（工場内装に係る建物付属設備及び移転費用）	2021年3月期	33,750
	2022年3月期	—
	計	33,750
④ 設備資金（裁断機及びミシン等の購入費用）	2021年3月期	33,390
	2022年3月期	32,860
	計	66,250
⑤ 当社における人件費及び人材採用費	2021年3月期	30,000
	2022年3月期	15,000
	計	45,000
	合計	300,000

(変更後)

具体的な使途	充当予定時期	金額（千円）
① 研究開発資金	2021年3月期	<u>21,310</u>
	2022年3月期	<u>17,592</u>
	2023年3月期	<u>—</u>
	2024年3月期	<u>2,000</u>
	2025年3月期	<u>10,000</u>
	2026年3月期	<u>10,000</u>
	計	<u>60,903</u>
② 研究開発人員の人件費	2021年3月期	<u>13,479</u>

	2022年3月期	<u>23,328</u>
	2023年3月期	<u>二</u>
	2024年3月期	<u>3,610</u>
	2025年3月期	<u>20,000</u>
	2026年3月期	<u>20,000</u>
	計	<u>80,417</u>
③ 設備資金（工場内装に係る建物付属設備及び移転費用）	2021年3月期	<u>2,388</u>
	2022年3月期	<u>1,086</u>
	計	<u>3,474</u>
④ 設備資金（裁断機及びミシン等の購入費用）	2021年3月期	<u>14,951</u>
	2022年3月期	<u>79,251</u>
	計	<u>94,203</u>
⑤ 当社における人件費及び人材採用費	2021年3月期	<u>11,684</u>
	2022年3月期	<u>41,081</u>
	計	<u>52,765</u>
	合計	<u>291,764</u>

以上